

発展会計リリースのご案内



2026年8月27日

日本ビズアップ株式会社

1. インボイス経過措置 控除可能割合見直しの対応
2. 生成AI自動仕訳/汎用データ取込 複合仕訳対応

1. インボイス経過措置 控除可能割合見直しの対応～税区分の追加

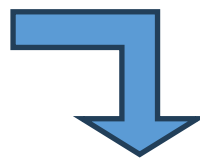
内容

令和8年度税制改正における、インボイス発行事業者以外からの課税仕入への経過措置の見直しについて、控除可能割合の変更に対応しました。今回の対応で、新しく70%控除、30%控除の税区分が追加されます。

対応前

税区分	使用開始年月日
80%控除	2023年10月1日
50%控除	2026年10月1日
控除不可	2029年10月1日

各使用開始年月日以降も、それ以前の控除可能割合の税区分についても引き続きご使用いただけます。



対応後

税区分	使用開始年月日
80%控除	2023年10月1日
70%控除	2026年10月1日
50%控除	2028年10月1日
30%控除	2030年10月1日
控除不可	2031年10月1日

内容



仕訳伝票 2026年度

—

□

✕

ファイル (E) 編集 (E) 移動 (I) 設定 (S) ヘルプ (H)

仕訳伝票

2026年1月～12月

伝票日付(通策)

伝票No.

証憑/伝番

表示

検索条件

移動→

伝票▲

伝票▼

付箋▲

付箋▼

追加

修正

参照

通帳/決算

複製

貸借反転

2026/10/01

付箋	借方科目		補助科目		部門	借方金額	貸方科目		補助科目		部門	貸方金額
	取引先	適格	税区分	消費税			取引先	適格	税区分	消費税		
	仕入高					11,000	買掛金					11,000
		☐	免70仕課内10			(700)			☒			
		☒							☒			
		☒							☒			
		☒							☒			
		☒							☒			
		☒							☒			
		☒							☒			
		☒							☒			
		☒							☒			
		☒							☒			
		☒							☒			

● ANDで絞込み

● ORで絞込み

借方合計

11,000

差額

貸方合計

11,000

F1ヘルプ

F2行挿入

F3行削除

F4参照

F5絞込み開始

F6仕訳マシ参照

F7リセット

F8登録

F9合計残高
54,995

F10付箋

F11印刷

F12終了

伝票日付を2026/10/01にしたときに、
適格のチェックボックスを未選択にすると
税区分が「仕課内10」から「免70仕課内
10」に変換され、消費税が再計算されます。

内容

印刷条件 2026年度-消費税計算書

消費税計算書

期間

2026年1月～12月

● 通期

○ 月指定

1

～

9

月数

● 確定

● 中間

□ 修正

書類

□ OCR用紙

一般課税

☑ 付表

☑ 申告書

消費税集計表

☑ 税区分別

☑ 税区分別科目別

控除計算方式

○ 個別

● 比例

特例（売上区分用）

● 軽減売上割合

● 小売等軽減仕入割合

● 使用しない

特例（仕入区分用）

□ 小売等軽減売上割合

特例計算区分（売上区分用）

● 手入力

● 入力された伝票から自動計算

● 「50/100」の特例

特例計算区分（仕入区分用）

● 手入力

● 入力された伝票から自動計算

売上税額（インボイス対応）

● 割戻し計算（原則）

● 積上げ計算（特例）

仕入税額（インボイス対応）

○ 積上げ計算（原則）

● 割戻し計算（特例）

2割特例（インボイス対応）

□ 税額控除に係る経過措置（2割特例）を適用する

売上税額計算方式

● 総額方式

● 積上方式

基準期間課税売上高

決算時の未払消費税振替え金額

仮払消費税額

仮受消費税額

8%

8%軽減

10%

輸入仮払消費税額

輸入仮払消費税課税額

国

地方

国

地方

国

地方

輸入仮払消費税共通額

国

地方

国

地方

国

地方

輸入仮払消費税非課税額

国

地方

国

地方

国

地方

※表示されている税額は自動計算ではありません。最新の消費税振替額を確認してご入力下さい。

手入力項目

①金額

②金額(旧税率)

③金額(10%のみ)

③テキスト

付2<3>非課税資産の輸出等

付2<16>消費税調整(課税) 7.8%

付2<16>消費税調整(課税) 6.24%

付2<16>消費税調整(課税) 6.24%

付2<16>消費税調整(課税) 6.3%

付2<16>消費税調整(課税) 6.3%

付2<16>消費税調整(課税) 4%

付2<16>消費税調整(課税) 3%

付2<16>消費税調整(課税) 3%

付2<16>消費税調整(共通) 7.8%

付2<16>消費税調整(共通) 6.24%

付2<16>消費税調整(共通) 6.3%

付2<16>消費税調整(共通) 4%

付2<16>消費税調整(共通) 3%

付2<23>控除税調整 7.8%

付2<23>控除税調整 6.24%

付2<23>控除税調整 6.3%

付2<23>控除税調整 4%

付2<23>控除税調整 3%

付2<24>控除税調整 6.24%

付2<24>控除税調整 6.3%

付2<24>控除税調整 4%

付2<24>控除税調整 3%

申<10>中間納付税額

申<13>既確定税額

申<21>中間納付税額

申<24>既確定額連割額

F6

F7

F8

F1

F12

1. インボイス経過措置 控除可能割合見直しの対応～仕訳データ取込

内容

仕訳データ取込において、見直し後の控除可能割合に対応しました。なお、今回対応したデータ形式は、標準形式、弥生形式、財務応援 Liteになります。その他形式についても順次対応予定です。

仕訳データ取込 2026年度

ファイル (E) 編集 (E) ヘルプ (H)

仕訳データ取込 2026年1月～12月

データ形式

標準形式

期間指定

伝票日付範囲 [] ~ []

☐ 以前取込んだ期間内のデータを全て削除する

※BANK、AI-BANK、MONEYで作成された仕訳データは削除対象ではありません。

☐ 入力可能期間外の伝票も日付を訂正して取込む

☐ 存在しないマスタデータを、新規で取り込む (科目・補助科目・部門・取引先)

☐ 税区分が判別不能の場合は、金額と消費税を加算する

☐ 金額が0円の伝票をエラーとする

☐ 取込前に仕訳内容を確認する

☐ 指定税額を無視して計算する

☐ 不要な行を読み取らない

☐ 税区99の仕訳は取り込まない

取込ファイル指定 (csvファイルまたはtxtファイル、ドラッグアンドドロップ可能)

[] 参照

☐ 取込ファイルの先頭行を無視する

☐ 取込後、取込ファイルを削除する

文字コード 標準文字コード (MS932)

お客様PCの通信状態により、仕訳データが2重取込になる可能性があります。
処理に3分以上かかった場合、『取込仕訳データ取消』メニューで取込結果をご確認ください。

F1 ヘルプ F6 結果表示 F8 実行 F12 終了

標準形式において、取込csvの消費税率の末尾に「#」を指定して、免税事業者等からの課税仕入の税区分として取り込む際は、「#」の数に応じて控除割合を判別いたします（以下表参照）。

なお、取込csvの形式については、仕訳データ取込のヘルプページをご確認ください。

標準形式における、税率の免税指定の対応

税率末尾	控除割合	指定税率→取込税区分の例	
#	80%控除	10#	10%・免税・80%控除
##	70%控除	8*##	軽減8%・免税・70%控除
###	50%控除	8###	8%・免税・50%控除
####	30%控除	10####	10%・免税・30%控除
#####	控除不可	8*#####	軽減8%・免税・控除不可

1. インボイス経過措置 控除可能割合見直しの対応～仕訳伝票

内容

仕訳伝票のCSV出力において、見直し後の控除可能割合に対応しました。前述の仕訳データ取込の標準形式と同様に、免税事業者等からの課税仕入の控除可能割合に応じて、税率の末尾に「#」が付与されます。

仕訳伝票csv出力における、税区分から出力される税率の対応

税率末尾	控除割合	税区分→出力税率の例	
#	80%控除	10%・免税・80%控除	10#
##	70%控除	軽減8%・免税・70%控除	8*##
###	50%控除	8%・免税・50%控除	8###
####	30%控除	10%・免税・30%控除	10####
#####	控除不可	軽減8%・免税・控除不可	8*#####

1. インボイス経過措置 控除可能割合見直しの対応～仕訳エクスポート

内容

仕訳エクスポートのCSV出力において、見直し後の控除可能割合に対応しました。今回対応した出力形式は、弥生形式、財務応援（EPSON）、日本ICS形式になります。その他形式についても順次対応予定です。

印刷条件 2026年度-仕訳エクス...

仕訳エクスポート

伝票日付

2026年1月～12月

日付 08/26 ~ 08/26

月 8 月度 ~ 8 月度

伝票番号

更新日付

2026/08/26 ~ 2026/08/26

更新担当者ID

AOTK0000001

通常仕訳のみ 両方

決算仕訳のみ

入力元画面

伝票

出力形式

弥生会計

F7 条件地外 F8 CSV出力 F1 ヘルプ F12 終了

1. インボイス経過措置 控除可能割合見直しの対応～消費税達人データ出力

内容

消費税の達人データ出力・連動機能において、見直し後の控除可能割合に対応しました。なお、こちらの修正につきましては、消費税の達人データ側における経過措置の対応がリリースされ次第、ご利用頂けます。

印刷条件 2026年度-消費税の達人データ出力

消費税の達人データ出力

期間
2026年1月～12月
● 通期
○ 月指定 ~ 月度

売上税額 (インボイス対応)
● 総額方式(原則) ○ 積上方式(特例)

仕入税額 (インボイス対応)
○ 積上方式(原則) ● 総額方式(特例)

2割特例 (インボイス対応)
☐ 税額控除に係る経過措置(2割特例)を適用する

決算時の未払消費税振替金額

売上税額計算方式
● 総額方式 ○ 積上方式

仮払消費税額		仮受消費税額	
輸入仮払消費税額		輸入仮払消費税課税額8%	
		国	地方
		輸入仮払消費税共通額8%	
		国	地方
		輸入仮払消費税非課税額8%	
		国	地方

※表示されている税額は自動計算ではありません。最新の消費税税率を確認してご入力下さい。

<< 一般 >>

F7 条件設定 F8 ファイル出力 F1 ヘルプ F12 終了

2. 生成AI自動仕訳/汎用データ取込 複合仕訳対応

内容

生成AI自動仕訳・汎用データ取込が「複合仕訳」に対応しました。

1つの取引を複数の科目に自動で振り分けたい場合も、明細変換マスタに複合仕訳を設定しておくことで自動で仕訳を作成できるようになります。

F1 会計業務	F2 財務データ	F3 決算処理	F4 管理会計	F5 税務連携	F6 各種伝票	F7 初期導入 期首残高	F8 経営者 チェックポイント	F9 オプション 1	F10 オプション 2	F12 終了
			F10-2 承認機能		F10-3 自動経理(BANK)			F10-4 MONEY		
					Moneytree 連携マスタ登録 ▶			OCR連携マスタ登録 ▶		
					Moneytree 明細データ取込 ▶			OCR明細変換マスタ登録 ▶		
					自動仕訳変換マスタ登録 ▶			OCR明細変換マスタ取込 ▶		
					自動仕訳変換マスタ取込 ▶					
					通帳連携マスタ登録 ▶					
					AI-BANK 通帳画像登録 ▶			AI-OCR 画像登録 ▶		
					AI-BANK 通帳明細データ取込 ▶			AI-OCR データ取込 ▶		
					生成AI 自動仕訳 ▶			仕訳エクスポート ▶		
					SCARU仕訳取込 ▶					
			金融機関マスタ登録 ▶		SCARU過去データアップロ... ▶					
					汎用データ取込ファイル種別... ▶			汎用データ取込 ▶		
					exaflow連携マスタ登録 ▶			exaflow仕訳取込 ▶		

2. 生成AI自動仕訳/汎用データ取込 複合仕訳対応

内容

- 生成AI自動仕訳
- ・領収書/レシート

・クレジットカード明細（明細の取引日で計上）※

・受領請求書

・発行請求書

※クレジットカード明細の指定日で計上取込は、複合仕訳の対象外

設定 (S) ヘルプ (H)

仕訳 確認画面 2026年4月~3月

付箋▲ 付箋▼

日付	借方科目	補助科目	部門	借方金額	貸方科目	補助科目	部門	貸方金額
伝票番号	借方摘要				貸方摘要			
	取引先	適格	税区分	消費税	取引先	適格	税区分	消費税
2025/11/10	消耗品費	文房具	部門1		現金		部門1	
	〇〇(株) 消耗品購入			4,963	〇〇(株) 消耗品購入			4,386
		☒ 仕課内10		(451)		☒		
	消耗品費	清掃用具	部門1		未払金			
	〇〇(株) 消耗品購入			300	〇〇(株) 消耗品購入			877
		☒ 仕課内10		(27)	取引先1	☒		
2025/11/09	消耗品費	文房具	部門1		現金		部門1	
	〇〇(株) 消耗品購入			155,220	〇〇(株) 消耗品購入			129,600
		☒ 仕課内10		(14,111)		☒		
	消耗品費	清掃用具	部門1		未払金			
	〇〇(株) 消耗品購入			300	〇〇(株) 消耗品購入			25,920
		☒ 仕課内10		(27)	取引先1	☒		
2025/11/09	消耗品費	文房具	部門1		現金		部門1	
	〇〇(株) 消耗品購入			24,697	〇〇(株) 消耗品購入			20,831
		☒ 仕課内10		(2,245)		☒		
	消耗品費	清掃用具	部門1		未払金			
	〇〇(株) 消耗品購入			300	〇〇(株) 消耗品購入			4,166
		☒ 仕課内10		(27)	取引先1	☒		
2025/11/09	雑費				現金		部門1	
	コピー機メンテナンス用品購入			1,283	コピー機メンテナンス用品購入			1,283
		☒ 仕課内10		(117)		☒		
2025/11/05	雑費		部門3		現金		部門1	
	宅配便送料			2,970	宅配便送料			2,970
		☒ 仕課内10		(270)		☒		
2025/11/04	事務用品費		部門1		現金		部門1	
	事務所備品購入			140	事務所備品購入			140
		☒ 仕課内10		(13)		☒		
2025/11/04	事務用品費				現金		部門1	
	事務所備品購入			11,871	事務所備品購入			11,871
		☒ 仕課内10		(1,079)		☒		
借方合計				495,025	貸方合計			495,025

F3 行削除

F4 参照

F8 登録

F10 付箋

F12 終了

2. 生成AI自動仕訳/汎用データ取込 複合仕訳対応

内容

生成AI自動仕訳 ・ 預金通帳 ・ 出納帳

確認画面「F10複合」ボタンから複合仕訳の詳細を確認/変更することができます

生成AI 自動仕訳 確認画面

2026年4月～3月

通帳の残高を再計算

ファイルNo : 86
1785983251771-2512 通帳.pdf

科目 普通預金 補助科目

前残 33,864,892 表示切替 移動→ 付戻▲ 付戻▼

確認	日付	借方科目	貸方科目	補助科目	摘要	入金	出金	残高
☐	2026/05/04	複合仕訳	複合仕訳		〇〇株式会社 振込支払		570,213	
☐	2026/06/08	水道光熱費	普通預金		電気代			
☐	2026/06/12	外注費	普通預金		〇〇株式会社			
☐	2026/06/15	複合仕訳	複合仕訳		〇〇株式会社 振			

F1 ヘルプ

F2 行挿入

F3 行削除

F4 参照

F6 結果表示

F7 リセット

生成AI 複合仕訳登録

2026年4月～3月

伝票日付(通常) 伝票No. 証憑/伝番 -214...
2026/06/15 1 表示 検索条件

移動→ 伝票▲ 付戻▲ 追加 修正 参照 通常/ 複製 貸借 反転

借方科目	補助科目	部門	借方金額	借方科目	補助科目	部門	借方金額
買掛金		部門1		普通預金			
〇〇株式会社 振込支払			100,000	〇〇株式会社 振込支払			100,330
支払手数料		部門1					
〇〇株式会社 振込支払			330				
		仕入内10	(30)				

ANDで絞込み ORで絞込み

借方合計 100,330 差額 貸方合計 100,330

F1 ヘルプ

F2 行挿入

F3 行削除

F4 参照

F5 絞込み開始

F8 登録

F10 付戻

F12 終了

2. 生成AI自動仕訳/汎用データ取込 複合仕訳対応

内容

汎用データ取込においても、自動仕訳変換マスタを参照して複合仕訳が自動で作成されます。

ファイル (F) 編集 (E) ヘルプ (H)

汎用データ取込

2026年4月～3月

科目 普通預金 補助科目 部門

取込ファイル指定

ここに 取込ファイル(Csv,Excel) をドロップ

C:\Users\Yanag\Desktop\資料\汎用データ取込\テストデータcsv\銀行口座 参照

文字コード 標準文字コード (MS932)

汎用データ取込ファイル種別 テスト

読込開始行 2

※先頭行(ヘッダー行)を読み飛ばす場合:

仕訳伝票

2026年4月～3月

伝票日付(通常)	伝票No.	証券/伝番	4889	表示	検索条件	移動→	伝票▲	付箋▲	追加	修正	参照	通常/	複製	全行
2027/03/30	3798	4974					伝票▼	付箋▼				決算		貸借反転

借方科目	補助科目	部門	借方金額	貸方科目	補助科目	部門	貸方金額
取引先	過格	税区分	消費税	取引先	過格	税区分	消費税
外注費		部門 3		普通預金			
△△システム			55,657	△△システム			55,987
	仕課内10		(5,060)				
支払手数料		部門 3					
△△システム			330				
	仕課内10		(30)				